

PCSAアクションレポート（研究部会編）

平成28年9月版

第130回コスト問題研究部会	
開催	平成28年9月8日（木） 午後1時～午後5時 PCSA会議室
出席人数	担当理事1名、正部員6名、賛助部員5名、合計12名
出席者リスト	担当理事
	荒俣 伸一 株式会社ポネール
	リーダー
	佐藤 千恵 株式会社セントラル伸光
	サブリーダー
	宮村 伸輔 JCMシステムズ株式会社
	正部員
	呉 允博 株式会社日本ヒュウマップ(ダイナムグループ)
	江口 真 夢コーポレーション株式会社
	春原 明美 株式会社アメニティーズ
	新井 弘光 株式会社パンドラ(アメニティーズ)
	原田 明光 株式会社三永
	賛助部員
	園田 悦志 株式会社大商
	鈴木 勝浩 オムロンアミューズメント株式会社
	小林 不二雄 株式会社ユーギシステム
荒井 努 グローリーナスカ株式会社	
討議事項	1) 近況報告
	近況報告では、大阪エリアで撤去リスト記載の遊技台、ファストフード産業のちよい飲み、ちよいパチの生かし方、店舗リニューアル、健康パチンコ、北海道の講話における方針、顔認証システム、電子たばこアイコス、ぱちんこ情熱リーグ、調光LED、台風対策等について情報を交換した。
	2) 株式会社マルハン訪問感想
	・経費削減を掲げる三上部長が孤軍奮闘した話しを聞き、その成果で社会貢献や社員の給与を増やすことができるというのは感銘を受けた。
	・調光式LEDや節水蛇口などのアイディアは、当社の建築設備の担当が早速検討していた。
	・備品の購入を本部でとりまとめるようにしたのが大きかったと思う。
	・様々な経費削減策の費用対効果を聞き、現在改善を進めている当社にとって非常に勉強になった。
	・異業種での経費削減経験を活かしたという話から業界外のやり方の重要性を感じた。

討議事項	3) 企業トピック「備品購入にまつわるシステム紹介」
	備品購入システムとして、Net2Bというシステムについて説明された。アスクルなど他社のシステムと比較して価格が高い商品があれば価格交渉が可能。また、自社専用のカタログを作成することで「蛍光ペンならこれ」と厳密に1品目まで絞ることができる。また、取り扱いのない商品も取り扱い依頼に対応可能。更に、月締めで全店舗の購入結果レポートから傾向を読み取り、購入に偏りがあれば注意を促すことができる。また、発注代行機能によってNet2Bが取り扱っていない商品もNet2Bを経由して発注することができる。ただしオプション費用がかかる。Net2B導入後、各店舗10%前後の備品購入費用がコストダウンできた。
	各社導入している備品購入システムと比較、初期導入費用や承認システム、ポイント制度などについても情報を交換した。
	4) コスト問題研究部会 質問コーナー
	下記質問への回答内容について情報を交換した。
	単身赴任者への手当について
	Q1: 通常社員の住宅手当金額を教えてください。
	Q2: 単身赴任者住宅の家賃負担の有り、無しを教えてください。
	(家賃負担有りの場合はその負担率又は金額)
	Q3: 単身赴任者住宅の水道光熱費負担の有り、無しを教えてください。
	(経費負担有りの場合はその負担率又は金額)
	Q4: 単身赴任者への交通費の支給について教えてください。
	Q5: 単身赴任者手当又は他の手当の支給について教えてください。
	※役職や勤続年数、赴任地の距離等を考慮した支給内容も詳しくご回答頂ければ参考になります。
	次回開催
	平成28年10月12日(水)
	午後1時～5時
	PCSA会議室